企画展示

「暮らしの道具今・昔　新収蔵品展」

平成22年12月4日～平成23年4月3日

●暮らしの道具今・昔

暮らしの中で必要なのは、どんな道具でしょうか？家の中を見まわしてみましょう。調理道具、家具、家電、収納、工具、文具、パソコンなど数えきれないほどあるでしょう。これらの道具は、過去の誰かが作り出し、時代に応じて形を変えてきました。全く違うものへ「進化」したものもあれば、今までなかった新しい道具が発明されることもあります。これらの道具には、人々の知恵が込められているのです。

今回の展示では、炊事の道具、暖房の道具、照明の道具などを展示しています。江戸時代のものもありますが、昭和初期のものが中心となっています。これらの道具から暮らしの変化を感じてみませんか。

●新収蔵品紹介

毎年市民の方から、日野の歴史を物語る貴重な資料が郷土資料館に寄贈されます。今回の新収蔵品展では、そのような寄贈資料の中から、かやの屋根ふきに使う道具、冠婚葬祭で使う膳、棒ばかりのほか、日野の伝統漁法を特集して紹介しています。

展示風景［道具］

○日野の伝統漁法

多摩川漁業組合日野支部に所属した市民が、伝統漁法の道具を寄贈してくださいました。漁具は、自然素材を用いた古いものから、石油化学素材を用いたものまで、用いられる漁法によって形も様々です。バラエティに富む漁業の道具をお楽しみください。

多摩川・浅川の恵みを求めて

日野市域は多摩川・浅川が流れ、市内では縄文時代の網につける石の錘（石錘）が出土し、古くから川漁が行われていました。江戸時代には、多摩川はアユの名産地として知られ、昭和30年代末まで専業の川漁師が活躍するほど、川の恩恵を享受していました。また、プロの漁師だけでなく、農家の副業として漁を行ったり、子どもは川で遊び・魚をとったりといったように、川漁が身近なものでした。

魚に教わる伝統漁法

川漁を行うには、魚の種類、性格、動き、季節、時間、いつどんな場所に集まるのかなど魚の行動や漁を行う川の環境について知る必要があります。川漁を行う人は、経験して知ったことを代々引継ぎながら、様々な漁法を編み出してきました。そのようにして引継がれてきた伝統漁法の道具は、川の自然とともに生きてきた日野市域の人々のくらしを物語っています。

展示風景［漁具］

日野で行われた伝統漁法

ヨセアミ漁（寄せ網漁）

トメアミとシラタという白い網で魚を囲い込む漁です。水中で目立つ白い網を用いることで、魚が網に驚いて追い込まれるそうです。アユ・ハヤ・ヤマベなどをとりました。

セバリ漁（瀬張り漁）

アユをとる漁法です。セバリ網の下に、アユが入るようにモジを仕掛けます。モジはアユ1匹が入る細長い形をしていて、モジの中でじっと動けないアユを傷つけずにとらえることができました。

ペラアミ漁（ペラ網漁）

木製の細長いペラは、シュロ縄でつなげられ、水に浮きます。水面に連なるペラを、水鳥のように感じた魚は追い込まれて、サシアミで一気にとられてしまいます。アユ・ハヤ・ヤマベを大量にとることができました。

ハネアミ漁（跳ね網漁）

川幅一杯に魚を脅すために、ウラジロやヤナギの葉などをつけた道具をひろげて、川の上流から下流に向かって進みます。驚いて跳ねたアユを、サデアミという網でキャッチします。

ここで紹介した4つの漁法のほかにも様々な漁法が行われていました。これらの道具から、かつての日野の暮らしに思いをはせていただければ幸いです。ぜひ、家族でご来館ください。

会場：日野市郷土資料館
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

第48回 日野市民体育大会優勝チーム決まる！

～軟式野球・サッカー～

七生中学校B

第48回日野市民体育大会では、昨年の夏から秋にかけて、"ひのっ子"たちによる熱いプレーが展開されました。ここでは軟式野球とサッカーの優勝チームをご紹介します。

【軟式野球競技】

▽小学生の部
○旭ヶ丘エンジェルスA
▽中学生の部
○東光寺少年野球クラブA

【サッカー競技】

▽二年生以下の部
○潤徳ガルーダFCシリウス
▽四年生以下の部
○多摩平ジュニアサッカークラブ
▽六年生以下の部
○プリメイロスブルー
▽中学生の部
○七生中学校B
▽少女の部三年生以下
○平山ウイング
▽少女の部六年生以下
○日野Girls

東京ヴェルディに一年間ご声援ありがとうございました！

日野市をホームタウンとする東京ヴェルディの今シーズンが終了しました。去る11月23日（火）に行われた日野市のホームゲーム「日野市サンクスマッチ」での愛媛FC戦では、皆さんのご声援により1対0で勝利し、その後の最終戦も、見事勝利で締めくくることができました。しかし、目標としていたJ1復帰は惜しくも叶いませんでした。

来季こそJ1へ昇格するため、すでに始動している新生ヴェルディへ、今まで以上の応援をよろしくお願いします。また、今後の活躍にどうぞご期待ください！

【問合せ】文化スポーツ課

(C)TOKYO VERDY

みつけてみない！新しい自分を

～中央公民館の体験学習～

『ねえねえ、ちょっと聞くけどさあ～将棋やったことある？音楽は好き？宮崎駿のアニメは大好きだよね。身体を動かすことは、好き、それとも嫌い。地球温暖化って聞いたことあるよね。将来の夢はパティシエ？日野自動車って知ってるよね、大きなトラックやバスを作ってる会社だけど・・・』

『そんなに、いっぺんに聞かないでよ！宿題もあるし、友だちと遊ぶ約束もしてるんだ』

公民館では、学校とは一味違った内容で体験学習講座を企画しています。公民館に来てほしいなあと思って今まで考えた子ども向けの催しです。「心をあわせてハーモニー～ハンドベル講座」「キッズゴスペル」「3D立体・写真・アニメ～映像ってどうなっているの？」「ヒップホップダンス～みんなで楽しく踊ろう♪」「リズム感育成講座たたいて鳴らしてあッそッぽッ」「☆ネイチャーゲーム」「森の時計づくり」などです。

子どもたちには私たちのまち「日野」を元気にできる素晴らしい「力」があります。公民館に来て、今まで気が付かなかった「力」を見つけてほしいと思っています。そして見つけた「力」を今度は学校で、お友だちと遊ぶ時に、そして地域でも発揮してほしいと考えています。

これからの講座予定です。広報ひので必ず確認してください。

内　　容	日にち
遊友子ども将棋道場	第2土曜
子どもお楽しみ料理教室	2/26、3/5・12
カーデザイン教室	2/5・12・26
春休みわくわく学習術	3/29・30

（中央公民館）